

CRASEED NEWS



No.33

発行：NPO法人 リハビリテーション医療推進機構 CRASEED／年3回発行／第33号（2016年9月10日発行）
〒560-0054大阪府豊中市桜の町3-11-1 関西リハビリテーション病院内 TEL:06-6857-9640 http://craseed.org

第53回日本リハビリテーション医学会学術集会報告

リハビリテーション医療の更なる飛躍を願う「軌轍と融和 -Kitetsu & Yuwa-」

リハビリ医療について 改めて考えるきっかけに

2016年6月9日から6月11日の3日間、国立京都国際会館にて第53回日本リハビリテーション医学会学術集会が開催されました。この度、リハビリ科の後期研修医1年目で初めてリハビリ学会に参加させていただきました。2年間の初期臨床研修を終え、本年の4月より母校である兵庫医科大学のリハビリテーション科に入局し、専攻医として新たなスタートをきったばかりでした。医師としてまだまだ未熟であることはもちろん、リハビリテーションに関する知識はほぼゼロといった状態で、患者さんを前に何をしたら良いのかわからず、悩んでばかりの毎日を送っておりました。そういった状況の中で学会へ参加し、リハビリ医療というものがどういうものであるのか、改めて考えるきっかけをいただきました。他科の学会に参加したことはありませんでしたが、それと大きく異なり驚きましたのは、その内容が非常に多様であったことです。

私は学会初日と3日目の2日間参加させていただきましたが、初日には海外招待講演を聞く機会もあり、学会の規模の大きさ



京都の伝統文化を楽しんだ懇親会

に驚きましたとともに、日本のリハビリ医療が世界的に評価されているということを確認することができました。3日目にはリハビリ科の先輩でおられるレジデントの先生の発表を聞くこともできまして、今後具体的にどのようなことを学ぶ必要があるのか、知ることができました。また、リハビリテーション医学そのものに関する講演なども多く、私自身まだまだ十分に理解することができていない、リハビリ医療とは何であるのかということを考えるきっかけとなりました。日々の診療の中、わからないことばかりで途方に暮れていましたが、この度学会に参加することで刺激を受けましたとともに、リハビリはもっと楽しいものであると思えるようになりました。今後、リハビリ科医として医学的知識の向上に励むのはもちろんのこと、私自身のリハビリマインドを育てていきたいと思えます。

(兵庫医科大学ささやま医療センター 深井兼由佳 先生)

全人的な医療のために リハビリの重要性を実感

丹波篠山の地から電車で2時間、到着すると、外の日射しと相まって、学会の熱気が伝わってきます。広い会場に所狭しと集まったブースでは、医療用ロボットを初めとした学際的な展示が見られる一方で、京の「おもてなし」として、水出し緑茶などが振る舞われ、多くの参加者の癒しとなっていました。また、各講演会場では、様々な分野の研究報告がみられ、参加者の長蛇の列も散見されます(人の波に圧倒され、予定していた演



参加者は7300名を超え、過去最大規模の学会となりました

目のいくつかを見逃してしまいました…)

聴講できた演目のなかでは、脳性麻痺シンポジウムが印象的でした。発達障害をもつ児に対し、生涯にわたり、医療のみならず教育現場、家庭、その他総合的にサポートしている現場の「生の声」を聴くことができました。次に、痙性麻痺の対するボトックス治療についての講演を拝聴しました。当院でもボトックス外来が開設されており、今後のさらなる可能性を認識しました。

内科・小児科などの各診療科のみならず、臨床工学、栄養学、社会福祉など、多くの学際的要因をもつリハビリテーション科の重要性は、全人的な医療を行ううえで、今後ますます大きくなることでしょう。2019年には神戸で国際学会が開催されますが、その頃にはリハビリテーションの可能性がさらに広がっていることでしょう。当院からも多くの講演・パネル発表がなされました。学会での皆さんのエネルギーを受け、大いに刺激になりました。私自身、内科から転科して数カ月の者ですが、リハビリテーション科の一員となれたことに感謝しております。当科の諸先輩方に少しでも近付けるよう、精進いたします。

(兵庫医科大学ささやま医療センター 籠島瑞穂 先生)

ISPRM 2016報告

+自己紹介

兵庫医科大学病院
山崎亜希 先生

はじめまして、2014年秋からCRASEEDでお世話になっている山崎亜希です。現在、自衛隊の医官兼、兵庫医科大学病院非常勤医師、大学院生をしております。

この度、2016年5月29日～6月2日にマレーシアのクアラ Lumpurで開催された10th International Society of Physical Rehabilitation Medicine (ISPRM) World Congressに参加させて頂きました。観光名所のペトロナスツインタワーが目の前という好立地に世界各国から多数の参加者が集まり、至る所で

熱い議論が交わされていました。(中でも日本からの参加者数は開催国を除き一番だったとのことです！)

初めての国際学会参加で見るとの全てが刺激的でしたが、特に印象的だったのは、Non-invasive Brain Stimulationのworkshopでの盛んなディスカッションの後に皆でランチをしながら自国について語り合ったこと、先端機器が集約されたMalaya大学病院・Chersasリハビリセンターの見学ツアーでした。他にもNetworking Dinnerでのパティック(現地の織物)のファッションショーなど、マレーシアの先生方のお心尽しのおかげで本当に楽しい学会となりました。

2019年には神戸での開催が決定しておりますが、皆様と「おもてなし」の心あふれる学会に参加できることを楽しみにしております。

CRASEED 新人紹介

兵庫医科大学 金田好弘 先生

2015年11月より兵庫医科大学リハビリテーション科に入局した金田好弘と申します。入局より兵庫医科大学病院で勤務しております。私は兵庫医科大学32期生で、卒業後は兵庫県養成医師として但馬地域で総合診療医として勤務しておりました。その後、いろいろありまして現在の道に進むこととなりました。まだまだ知識も経験も不足しており、皆様にご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。

兵庫医科大学 ささやま医療センター 深井茉由佳 先生

兵庫医科大学卒業、医師3年目の深井です。2年間の初期臨床研修を他院にて終え、本年より母校に戻ってきました。学生のころより講義や実習を通してリハビリに触れる機会があり、リハビリテーションには何か惹かれるものを感じておりました。初期臨床研修では、疾患は治ったものの何故か帰ることができない患者さんに対して、何もできない自分にもどかしさを感じておりました。医師としてはまだまだ経験年数は浅いですが、リハビリ医療を通して自分にできることを考えていきたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

関西リハビリテーション病院 坂本洋子 先生

はじめまして。後期研修医1年目の坂本洋子と申します。阪大病院での初期研修を終え、本年4月より関西リハビリテーション病院に勤務させて頂いております。疾患名での縦軸ではなく、障害、機能回復、活動性といった横軸の視点を持つこと、リハビリテーションを必要とする幅広い分野とそれに必要な知識、更には個人個人で異なる背景など日々リハビリテーション医学の奥の深さを肌で感じています。未熟者ではございますが、精進するよう努めて参りますので、今後とも何卒ご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

西宮協立リハビリテーション病院 河合恵美子 先生

初期研修終了後は神戸大学脳神経外科教室に属し、高度救命救急から過疎地医療まで多くの病院で様々な症例を経験しました。その中で、症例ではなく“一人の患者”として診ると、急性期医療では完結できず、多くが回復期リハビリを必要としていました。“一人の患者の予後”を考えた時、救命だけではなく今後のADL障害をいかに良くするか、その勉強も必要であると思い、道免教授のもと2016年1月から入局させて頂きました。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

兵庫医科大学 ささやま医療センター 籠島瑞穂 先生

はじめまして。今年度より兵庫医科大学リハビリテーション科に入局いたしました籠島瑞穂と申します。煙草の業種(スーパー社員)より転身し、40代で医師になりました。神戸徳洲会病院にて初期・後期研修医(内科)、その後、たつの市民病院にて総合内科医として、地域医療、老年内科、緩和ケアなどに携わりました。そんななかで、入院患者におけるリハビリテーションの有用性を認識し、医師8年目、一念発起、当科に転科いたしました。リハの奥深さを日々痛感し、はたして自分に務まるのか、不安もありますが、「患者さんの幸せのために何が出来るか」、虚心坦懐、チームの一員として精進いたします。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

みどりヶ丘病院 土田直樹 先生

4月1日より、みどりヶ丘病院のリハビリテーション科に勤務させて頂いております。交通事故で右上肢完全麻痺となった自身の経験を生かしたいと考え、この科を選びました。初期研修を終えたばかりでまだまだ駆け出しではございますが、少しでも患者様に貢献できるように邁進してゆく所存です。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。